

副首都・大阪の未来像：
民都大阪を考える
～民の力の結集～

大阪府立大学「地域活動演習」大阪の未来像グループ Bチーム

目次

大阪城

懐徳堂

中之島図書館

3地点について分かったこと

シビックプライドとは

シビックプライドの事例

シビックプライドセンターを作る

クラウドファンディングによる資金調達

プロジェクトの提案例

シビックプライドセンターの機能

OPU CIVIC PLAZA

大阪城



江戸時代

大坂夏の陣で落城

1620年から工事が行われ大勢の協力によって
二代目大阪城が建造

現存する大阪城の遺構は、徳川幕府再建工事によるもの

明治～昭和時代

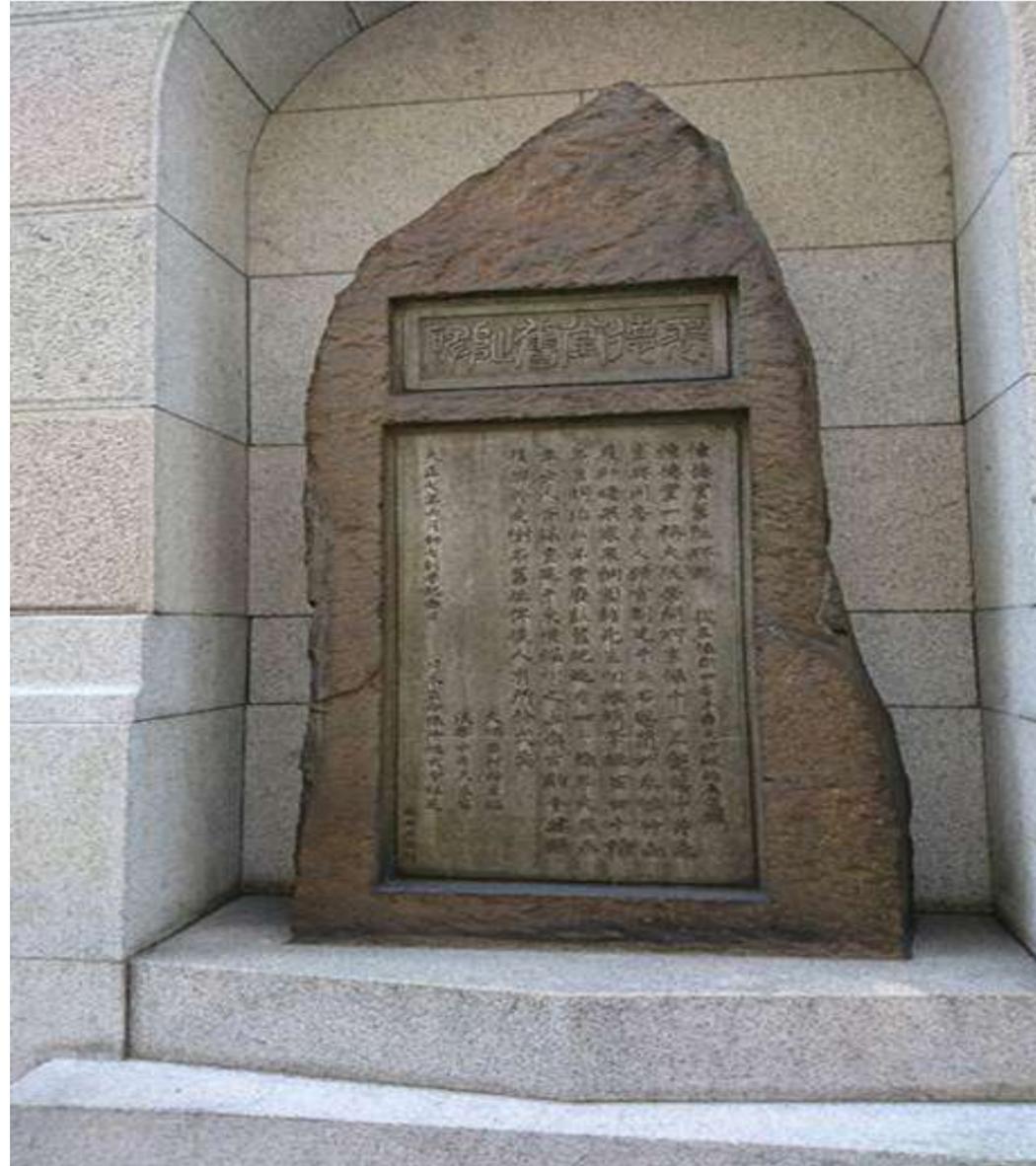
大阪市長関一氏が、天守閣復興を提案

市民から寄付の申し込みが殺到し、わずか半年で150万円（現在の貨幣価値に換算すると750億円）にも上る寄付金が集まる

現在

「太閤なにわの夢募金」の実施

懐徳堂



享保9年(1724)に大坂町人らが中井齋庵、三宅石庵を招いて創設された学問所

当初は漢学の私塾であったが、8代将軍徳川吉宗の学問奨励策のもと1726年には官許を受けて半官立となり、学問の規模が拡大

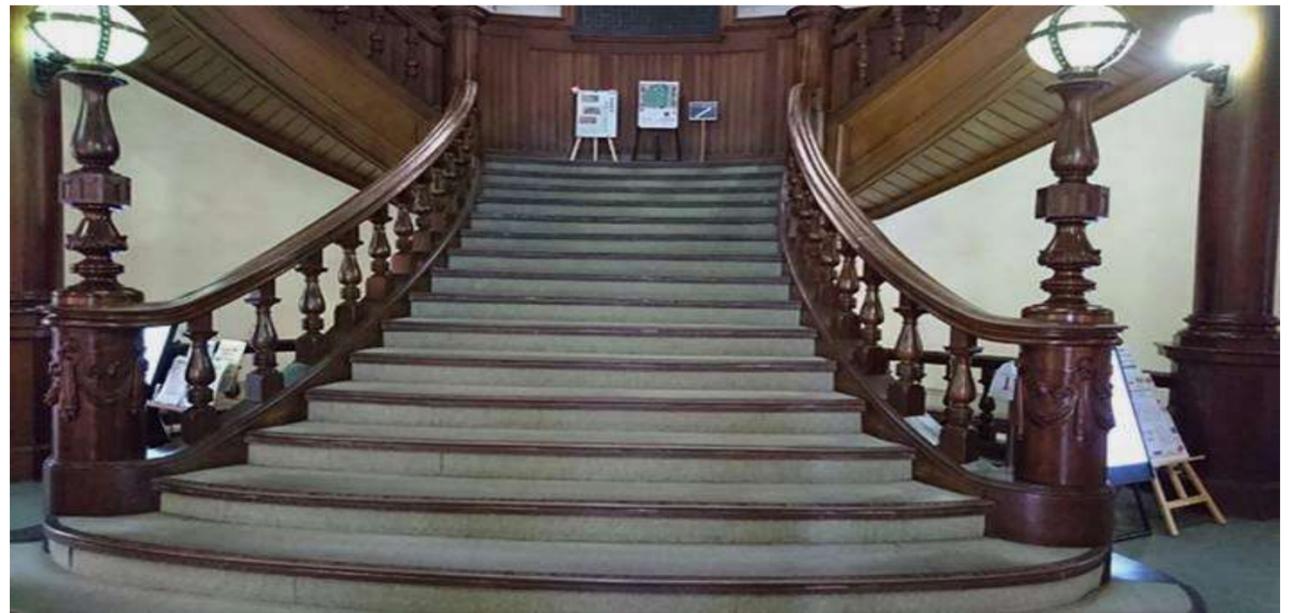
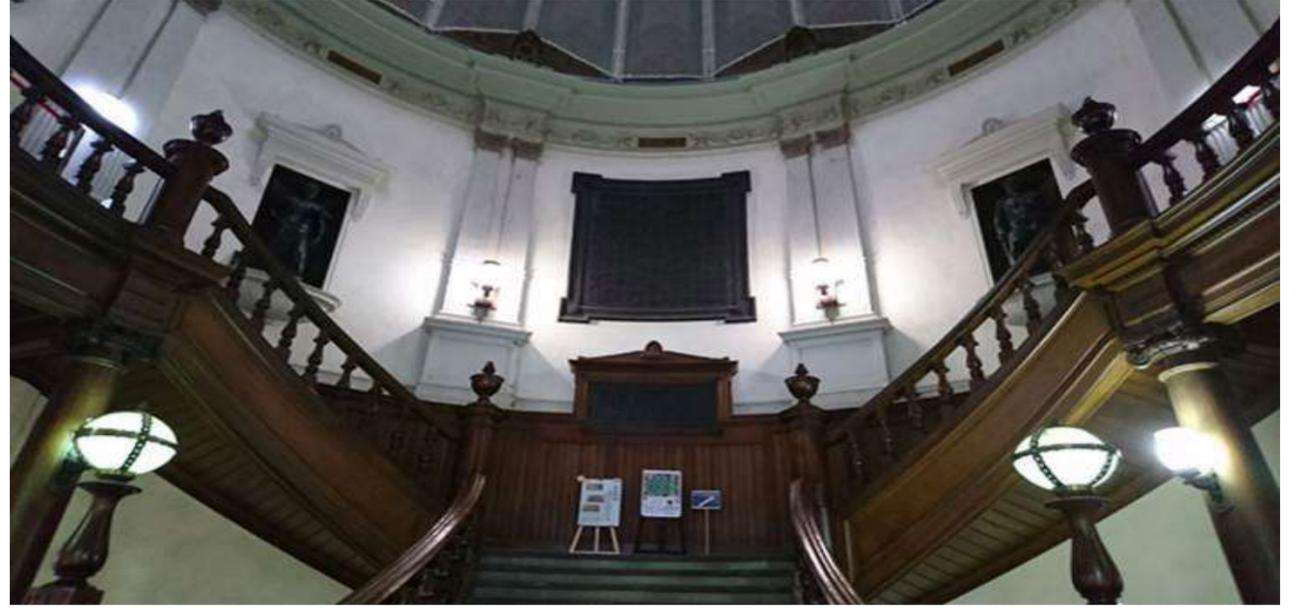
中之島図書館



棟札（置札）
国重要文化財指定 平成11年5月13日



外観：ルネッサンス様式



内観：バロック様式

分かったこと

懐徳堂

→民の力を生み出す場の重要性

大阪城・中之島図書館

→大阪に対する市民の誇り（シビックプライド）の存在

民の力を最大限に生かし、副首都大阪を確立するためには

府民がシビックプライドを強く持つこと
知の向上

が必要

シビックプライドとは

「都市に対する市民の誇り」

“シビック”は権利と義務を持って活動する主体としての市民性という意味

自分自身が関わって地域をよくしていこうとする、ある種の当事者意識に基づく自負心

シビックプライドの事例

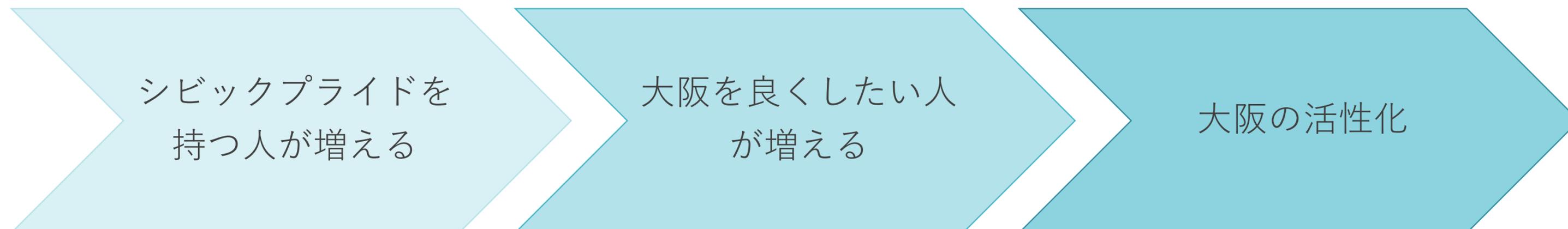


住民創発プロジェクト
シビックプライド・プロジェクト
http://jisedaikogai.jp/sohatsu/project_list/



アムステルダムキャンペーン
http://lab.machimachi.com/entry/civic_pride

シビックプライドセンターを作る



そのために、

- ・ シビックプライドを持つ人が集まる場所の提供
- ・ 多くの人にシビックプライドを持ってもらう機会づくり
- ・ 知名度向上を目指す

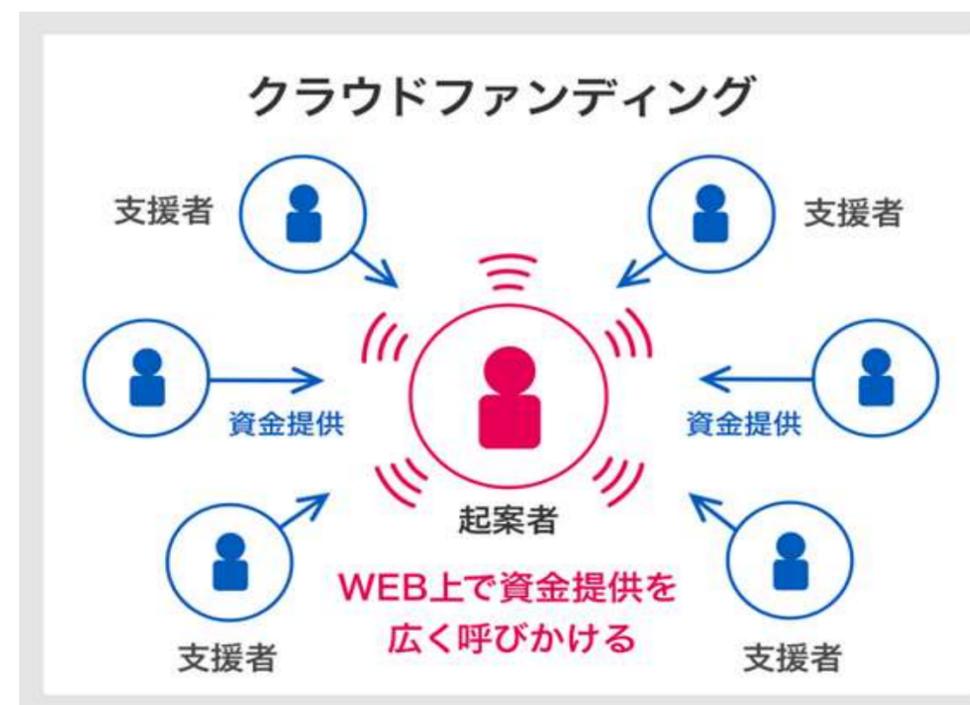
シビックプライドの象徴となる場所が必要

クラウドファンディングによる資金調達

クラウドファンディングとは？

社会や人のためにモノやサービスを作りたいといったアイデアやプロジェクトを持つ提案者が、専用のインターネットサイトを通じて、社会に呼びかけ共感した人から資金を集める方法。

大阪城の改修工事のために行われた寄付もクラウドファンディングの仕組みと同じ



プロジェクトの提案例

さとやまよ、甦れ！広島に眠る廃校をみんなの居場所に再生しよう

広島県 地域 地域文化 まちづくり 寄附型



湯崎 英彦 (広島県知事)

寄附総額

38,405,000円

目標金額

30,000,000円

寄附者数

527人

残り日数

終了しました

寄附型

All-in

プロジェクトが成立しました！
このプロジェクトは
2017年3月18日(土)23:00 に成立しました。

いいね! 6,725

シェア

ツイートする

B!ブックマーク 3

プロジェクト概要

新着情報 32 New

応援コメント 527

広島県がプロジェクト実行中!!
ガバメントクラウドファンディング
「Ready for ふるさと納税」

クラウドファンディングとは ▶

38人がお気に入りしています



お気に入りに追加する

TOP

お気に入りリストに追加され、新着情報を受け取れます

シビックプライドセンターの機能

大阪の都市ブランドを確立・発信する

→都市の魅力をわかりやすく市民に伝えるイベントなど

都市ビジョンを共有・提案する

→都市ビジョンに市民意見を反映させる

→都市デザイン改善のためのアイデアの収集

【参考文献】

http://www.apir.or.jp/ja/research/files/2013/03/421_02.pdf

OPU CIVIC PLAZA

